

## 自分の命を守ることができる子を育てために

国土交通省では、自然災害から命を守るためには、幼少期からの防災教育が重要であると考え、小中学校で実施する防災教育への支援に取り組み、今年で3年目となります。立谷沢川砂防出張所では、今年度5つの小中学校で支援を行いました。防災教育は、国土交通省のほか、山形大学や最上川・赤川水系砂防ボランティア協会の協力もいただきながら実施しております。

実施小学校 学校名と同じ色で、写真の色分けをしています

庄内町立立川小学校  
庄内町立余目第一小学校  
庄内町立余目第三小学校

## 1. 避難の学習

～誰が命を守るのか～

もしも災害が起きた時の行動をみなさんと考えよう！

カードを使って考えよう

川の堤防(1階地) 堤防内側  
川の堤防(2階地) 堤防外側

川の堤防(1階地) 堤防内側  
水はびきで一面 白っぽく視界が悪い

川の堤防(2階地) 堤防外側  
ハットをひっくり返して 返したほうがいい

土砂降の小さな川氾濫

みなさん、川の近くに住んでいると仮定、夜の場合は昼と比べてどのタイミングで避難する？

先生からの問いかけに対して、グループで考えよう！

話し合おう

よい雨が弱いうちに避難しよう！  
周囲が見えなくて避難に時間がかかるから…



視界が悪くて堰にはまいるぞ…  
朝まで待たの方がいいよ！

学習の仕方は多種多様のため、それに応じて支援します！  
学習のフィールドは立谷沢川へ！

## 2. 現地の体験

～川を知り、災害を考えよう～

昔ここは海だった？！



土が固くてなかなか取れない！



たまり場、貝の化石発掘中！

土石流として流れしてきた巨石

流されるには、巨石以上の高さの水がないと浮かばない…  
で、どんな洪水だったのかな？



(想像して…) え?! すごい!!

山形大学 八泰教授

砂防資料館でお勉強



まずは立谷沢川と災害のお勉強！

洪水を鎮める龍神様



天明ってかいてる…どの位置？

さほうえんてい！砂防堰堤の働き



砂防ダム(堰堤)は土砂を受け止め、みなさんの命や家を守ります！

## 3. 授業の支援

～災害を防ぐには～

新庄河川事務所では、庄内町の全小中学校に防災学習の支援資料を配付し、『自然災害を防ぐ』授業にて活用いただいております。

理科と社会の授業のコマ

大雨等の「自然現象」は人間の方では防くことができない

現地体験学習の事前・事後学習として活用

昔は水を司る龍神に祈るしかなかった…

しかし「自然災害」の被害を少なくするにはできる災害に対する備えが大切！  
備え…砂防ダムなど

先生達の授業のサポートもがんばります！

防災学習支援資料

デジタル支援資料

## 実施しての学校側からの感想

- ・子供達はとても楽しく、担任にとっても興味深い活動だった。
- ・防災授業と現地体験学習は、教育の中でも大切な学習の一つとなってきた。今後とも継続してほしい。
- ・教科書では全国の代表的な事例を使用しているが、防災ブック・デジタル支援資料では、立谷沢川の事例で児童に身近なものを活用でき、理解しやすい。また、現地体験学習の事前・事後学習を十分にこなせ、理解が深まった。

## 鶴岡市立朝陽第六小学校の防災学習

前号で紹介した現地体験学習後の授業です。子供達は自分達の考えだけでなく、専門の方々と意見を交わしながら探求している姿に感動！熱心に防災学習に取り組んでいる学校の事例をご紹介します。

学区内で災害が起きたらどうする？  
～一人の市民として考えよう～

まずは自分の命を守る！  
周りの人も！

これまでの学習の流れ



前回

公助の取り組みを知り、自分達の身に起こりうる状況を考える

今回

自分達にできることは何か？専門の方々と対話をしながら考える

行政・自治会・ボランティアの方との対話  
～各専門の立場からのアドバイス～

自分の命が第一 That's right!

みんなの意見参考にしよう!

学校独自の取り組みを見学し、大変参考になりました。防災教育は鶴岡市立あさひ小学校でも実施しているのので、現在鶴岡市版の防災ブック作成に向けて調査等実施中です。

まとめ

避難所で物足りない？私達が作ったもち米あげようよ！

小さい子には絵本読んであげよう！

自治会長の会議で若い人からお手伝いしてもらいたいと話していたところみなさんも戦力なんだ！

# 工事現場リポート

春にお知らせした立谷沢川のお仕事の中の  
【砂防施設の工事監督・管理】の  
お仕事をご紹介します！

今年度の夏のこと

立谷沢川の川岸の草刈りをしていたら、護岸の様子がおかしいんだ

調査結果

わかりました  
すぐに点検します

護岸  
(コンクリートの堤防)

流路工は古い箇所ので50年経過。毎年点検・応急処置を行っているが、近年、豪雨に見舞われ損傷が進行している。復旧が急務！

① 山から流れてきた土砂が川に堆積し、木が生える

② 川の水が流れる幅が狭くなると、流れの勢が強くなり、川底が削られる

現在の川の水が流れる幅は川幅の3分の1しかない！

結果① 護岸の足下の川底が削られないように守っていたブロックが流ぶ

結果② 護岸の足下が流れの勢いで削られ、壊れる



護岸の表面

ヒビ！

地面が陥没！

ここ穴があいています

護岸の上部

対策① 護岸の復旧

工事の様子1



護岸の裏側

山から川へ流れてくる水が護岸の内部にたまるとう壊れてしまう！

護岸の表面

拡大！

それを防ぐために水はけのよい砂利とパイプで水が抜けるようにする

パイプ

工事の様子2

護岸の一つ一つのブロックがきちんと一体化するように、コンクリートで隙間を埋める



コンクリート

護岸ブロック

対策② 木の伐採・土砂の除去

こうやって川の流れが安定し暮らしの安全が守られるんだね



安心



水があふれる

土砂

【立谷沢川の断面図】

山から流れてきた土砂が川の中にたまり、木が生え、大雨等で水かさが増した時に洪水となり溢れやすくなる それを防ぐために

工事の様子3

木の伐採をして土砂を除去



工事はみなさんの暮らしを守るために、計画的に行われています。しかし、川をしっかりと管理するため、地元の方の声を受け行うこともあります。立谷沢川の異常が見られたら、出張所までご連絡ください。

連絡先だよ

国土交通省  
新庄河川事務所  
立谷沢川砂防出張所  
0234-56-2050  
立谷沢川さばう

## WELCOME 雪の中の砂防堰堤へようこそ

遠方からお越しいたいたり、「SABOカード Getのため砂防堰堤の写真を撮りたい！積雪の状況を知りたい！」との問合せが多数あるので、みなさまに現在の状況をお知らせします

今年は砂防堰堤の先の「月の沢温泉北月山荘」が冬季休業のため、車では下の地図のマークの玉川橋までの通行となります

**安全第一**

「かんじき等で側まで行く」というツクの方は、こちらから六瀬砂防堰堤へ

から50m 町道を抜くと登録有形文化財の砂防堰堤が見えちゃいます！

実際の眺め

六瀬砂防堰堤

立谷沢川

瀬場砂防堰堤

玉川橋

玉川第6砂防堰堤

玉川第6砂防堰堤

北月山荘

ちなみに...スノーシュー等だと側まで行けるよ

車でスイスイか、徒歩ののうちもう一つの登録有形文化財が！

実際の眺め

一番積雪が多い2月になると、龍神様がかくれんぼしちゃうかも

雪解け後にゆっくり見に行きたい方は積雪状況をお知らせします！出張所まで